

年頭挨拶（要旨）

昨年は2019年末以降続く「新型コロナウイルス感染症」やロシアのウクライナ侵攻、その後の市場環境の激変によって我々の生産活動に大きな影響が出た。世界情勢がますます不透明性を増す中、競争に勝ちぬいていく為に、3P（プロアクティブ、プロダクティブ、プロフェッショナル）な働き方を今一度徹底してほしい。

会社には、「人財」、「商財」、「金財」という財産があり、一番大切なものは「人財」、特に私たち個々人の命。その次に大切なものは家庭であり、家族の支えがあつてこそ、私たちの会社を守ることができ、ここから生活の糧である「金財」が生まれてくる。当社の「商材」は、創業以来、回るもの・動くものを中心に幅広く存在し、その中に水冷モジュール、電動バイク、EV用トラクションモータシステム「E-Axle」、BESS（バッテリーエネルギー貯蔵システム）、工作機械などがあり、将来大きく花開くと考えている。全ての「商財」には、Q（性能・品質）、C（価格）、D（供給力）があり、お客様は、NIDECの「人財・商財」を信頼して購入してくださっている。1%の不具合も一人のお客様にとっては100%の不具合になることを忘れないで欲しい。

創業50周年を迎える2023年は、創業時に作られた「社是」、「社員心得7ヶ条」、「三大精神」という企業理念に立ち返り、コミュニケーションがしっかりできる社風の中で、「儲けてくれる社員、会社を良い方向に変革していく社員、3P社員」の多い会社、そして、全ての社員にとってコーポレートスローガンである「All for dreams」＝「夢を実現していく会社」にしていきたい。

日本電産株式会社
代表取締役社長執行役員（COO） 小部 博志

以上